

第6回福岡空港運営検討協議会 議事要旨

1 開催日時等

- (1) 日時：平成26年10月24日(金) 9時30分から10時30分まで
- (2) 場所：ホテルレガロ福岡 3階 レガロホールA

2 議題

- (1) 福岡空港における民間委託の効果及び課題と対応について
- (2) その他

3 会議の概要等

凡例：「○」は委員、「●」は事務局

(1) 会長挨拶

- ・ 今回は、前回の資料について、周辺住民団体等の皆様から意見を頂いており、事務局からの修正も含め報告がある。
- ・ これらについて、積極的なご意見をいただき、鋭意、ご議論をお願いしたい。

(2) 福岡空港における民間委託の効果及び課題と対応について

(事務局からの説明)

- 事務局から、資料1「福岡空港における民間委託の効果及び課題と対応」について説明。
- 福岡地主組合から提出された意見について代読。

(委員質問・意見)

- 前回の検討協議会で議論した「民間委託の効果、課題と対応」について、県議会報告の際に頂いたご意見は、もっと地元の意向が反映される仕組みとして、例えば、「公的機関が参画するようなこともあっていいのではないか。」「県の空港ビジョンを叶えるためにも、地元の意向を反映するような仕組みが必要ではないか。」「民間委託のメリットは、周辺の地域開発など幅広くみれば、もっといろいろあるのではないか。」という意見があった。
- 仮に民間委託となった場合、空港が今以上に活性化し、更なる地域の雇用が創出されるよう期待したい。
- 資料1には、国がすることは書いてあるが、地元も頑張るという内容を含めることが必要ではないか。空港は地域にとって非常に重要であり、地域のイニシアチブを持って取り組むべきではないか。
 - 県、市の役割とは、仮に民間委託になったとしても、地元対策や借地料等において、絶対に後退することがなく、しっかりと取り組んでいかなければならないということであり、地元としてもしっかり汗をかいていきたい。
- 効果及び課題と対応について、地元として「国に決めていただきたい。」というのか、「民間委託を進めるべき。」と結論を明確にするのか、どこまで言及するのかについて議論したほうがいいのではないか。
 - 結論の方向性については協議会で議論をお願いしたい。
- 地元のユーザーからすれば、早急に滑走路増設により混雑解消してもらいたいという思いがあるので、コンセッションを進めていかざるを得ないのではないか。

増設についても明確に書いたほうがいいのではないか。

- コンセッション導入可否の判断は地元意見が重要。意見として国に任せるということではなく、協議会として意見をはっきり出したほうがいいのではないか。
- 将来は滑走路増設することを明記していただきたい。コンセッションは、滑走路が1本か2本か分からない状況での入札は無理であり、増設が明らかになった段階での入札が最も望ましいのではないか。増設を前提にコンセッションを容認、賛成していく方向ではないか。
- 地元として最も重要な滑走路増設のためには、コンセッション導入が前提となっているので、まずコンセッションは容認、次に条件付けの順で考えていいのではないか。
- 福岡空港の滑走路増設は、国家戦略上極めて需要であることを記載してもらいたい。また、資料5ページの「地域の設置する協議会の参加を義務付ける」という記述は、単に協議参加の義務付けというニュアンスに取られないよう、表現を改めたほうがいいのではないか。さらに、利益最優先にならないようにとの事項、必要な投資を適切に実施されるようにという事項についても、「国において点検・監視すること」というところが、形ばかりの規定になりかねないので、表現を改めたほうがいいのではないか。

コンセッション設定時期のタイミングは慎重に検討していただきたい。

- 運営権者に厳しすぎる義務を課すと、かえって福岡空港の価値が下がる恐れもあり、今後必要な議論として残したほうがいいのではないか。
- 必要な投資の確保、適正な空港利用料金の設定をしたうえで、適正な運営権料も設定する必要があるのではないか。
 - 仮に民間委託を進めることになれば、実施方針やマーケットサウンディング等の手続きの段階で必要なことをきちんと述べていくことになる。

(3) その他

(事務局からの説明)

- 事務局から、参考資料1「福岡空港の位置付けと必要な機能、整備・取組」について説明。

(委員質問・意見)

- 一般的には、民間委託による上下一体化は空港経営や空港周辺に効果が大きいが、福岡空港には固有の問題があることから、民間委託を進めていくには、段階ごとに細かく詰めなければならないことが多くあるものの、現段階の方向はいいと思われる。
- 参考資料とはどのような扱いなのか。
 - これまで議論いただいた資料の一部修正なので、議題に係る資料ではなく、参考資料としたものであり、これまでの資料と同様の位置付けである。
- 私どもの使命である、民間委託が地域の振興に役立つのかどうかを判断する核となる資料ができたのではないか。ついては、そろそろ結論を出す段階にあるのではないか。(一同異議なし)

民間委託は新しい制度で、手探りで議論をしてきたが、材料が出て議論も概ね

尽くされたのではないか。ついては、最終的な報告のとりまとめについて私に一任をいただき、私と事務局で作成し、次回お示ししたい。（一同異議なし）

次回日程をこの後すぐに調整したい。

また、委員の皆様の了解を得られれば、次回協議会后すぐに県・市へ報告書を持参しようと思うが、いかがか。（一同異議なし）

以 上